

【200】令和6年度看護補助者標準研修 —看護補助体制充実加算該当パッケージ— 演習要項

目的：看護チームの一員として、看護師の指示のもと、安全な看護補助業務がおこなえるために必要な知識や技術を習得する。

目標：①患者の自尊心や羞恥心に配慮し、安全に床上におけるオムツ交換をすることができる。
②車いすを用いて患者を目的の場所に安全に移動・移送することができる。
③リクライニング車いすを安全に操作することができる。

演習項目・演習内容

演習項目		演習内容
A	おむつによる排泄援助	①長期臥床患者の床上におけるオムツ交換
B	車いすの移送	①基本的な車いすの操作方法 ②深く座れなかった場合の座り直しの援助 ③基本的な走行 ④段差の昇降 ⑤傾斜が緩い坂道の移送 ⑥エレベーターの乗降
C	車いす移乗	①立位が不安定な患者の車いすへの移乗
	リクライニング車いす	①リクライニング車いすの操作 ②リクライニング車いすの移送

タイムスケジュール

	1G	2G	3G	4G	5G	6G
14:00～14:15	オリエンテーション					
14:15～14:50	A	B	C	A	B	C
14:50～15:25	B	C	A	B	C	A
15:25～16:00	C	A	B	C	A	B

※1～3 グループ：大ホール 4～6 グループ：看護演習室・研修室1

※患者役はグループ内で順番に行い、受講者全員が演習項目を経験できるようにする。